

はねっと 8

仙台市市民活動サポートセンター通信 ぱれっと

“ぱれっと”には、仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)にいろいろな人が集まり、それぞれの色(個性)が発揮され、新しい出会いや活動が生まれていく。そんな願いがこめられています。



2026年1月に開催された、
親子で楽しめる「ライブ&トーク!」の様子



市民活動団体を紹介
「市民活動突撃レポート!」

クラシック音楽の魅力を
地域に広げたい

一般社団法人ミュージックプロデュースMHKS(以下、MHKS)は、「クラシック音楽を、より多くの人にとって身近なものにしたい」という思いから、2008年より活動しています。これまで、子どもが生の音楽に触れるコンサートや若手音楽家の発表の場となる演奏会を企画・運営してきました。また、研究機関と連携し、脳科学などの視点からクラシック音楽の魅力を学ぶことができる講座も開催。理事長の澤田誠さんは、「お客さんにとって身近な曲を高い質で届けることで、生演奏の魅力を知って欲しい」と話します。目指しているのは、演奏する人と聴く人の輪を広げて、宮城県内や東北地方にクラシック音楽の文化を根付かせていくことです。

活動のきっかけは、中学校の同窓会で音楽好きの4人が再会し、「クラシック音楽は敷居が高いというイメージを変えたい」と意気投合したことでした。立ち上げ当初に主催したコンサートでは、メンバーの中で唯一の演奏家であり、理事の田原^{たはら}さえさんが『エリーゼのために』を演奏。世界中で広く知られる名曲ですが、クラシック音楽の世界で活躍してきた田原さんにとって、コンサートで披露する曲という認識はありませんでした。そのため、「メンバーからリクエストされたときは驚いたんです」と振り返ります。しかし終演後には、「思い出深い曲を生演奏で聴いて、胸が熱くなった」という声が来場者から寄せられました。この経験を通して、お客さんにとって親しみのある曲こそが、クラシック音楽への入り口になることを実感しました。

「クラシック音楽が今日まで受け継がれてきたのは、多くの人に演奏され、聴かれ続けてきたからこそ」と熱を込める田原さん。MHKSはこれからも、クラシック音楽が親しまれ、受け継がれていく地域の土壌を育んでいきます。



▲演奏に引き寄せられ、自然とピアノへ近づく子ども

一般社団法人
ミュージックプロデュース HP▶
MHKS





活動を支える、人、モノ、こと「募集して」

東北初「こどもホスピス」設立のためにできること

認定NPO法人宮城こどもホスピスプロジェクトは、常設の「こどもホスピス」設立に向け応援を呼び掛けています。こどもホスピスとは、小児がんや、重症心身障がいなどにより免疫が弱い子ども、医療的ケアが必要な子どもやその家族が安心して出掛けられる場所です。看護師や特別支援学級教諭など様々な背景をもつサポーターが常駐する環境で、子どもたちは児童館のようにみんなで遊び、学校のように多様な人たちと体験や学びを重ねることができます。宿泊を通じ、家族だんらの時間を過ごせる環境も整備予定。家族を失った時には、思い出を語りについつでも立ち寄ることができる場所にもなります。代表理事の名古屋祐子さんは「ホスピスと聞くと、終末期ケア施設というイメージがあるかもしれませんが、目指すのは“今”このときを愛しむ場所です」と、意欲を燃やします。



▲現在、月2回程度青葉区の教会を間借りし、仮設のこどもホスピス「川平のおうち」を開設中

●寄付で応援

賛助会員として継続的に支援するほか、都度の寄付も受付中。

●物品を送って応援

広報や募金活動のために必要な物品を「欲しいもののリスト」で公開中。

●リーフレット・募金箱設置で応援

団体のリーフレットや募金箱を設置してくれる店舗、施設を募集。

認定NPO法人
宮城こどもホスピスプロジェクト



▲HP



活動を始める一歩を応援「コトハジメ」

子どもと一緒に、外遊びの楽しさを見つけよう！

認定NPO法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク（以下、冒険あそび場ネット）は、子どもたちの自由な遊び場「プレーパーク」を支えるボランティアプレーリーダーを募集中です。冒険あそび場ネットでは、「子どもが思い切り遊べる場や地域の遊び仲間が減っている」という課題意識のもと、子どもたちが自分で考え、挑戦できる場づくりに取り組んでいます。子どもの「やってみよう」という気持ちを後押しし、安心して遊べる環境づくりを担っているのがプレーリーダーです。現在、学生や社会人など幅広い世代が活躍中。子どもや外遊びに関心があれば、年齢を問わず参加できます。子どもたちと新しい発見や学びに出会える活動です。



▲土遊びから広がる発見と好奇心

募集概要

●活動場所

仙台市若林区、宮城郡利府町などの公園で開催するプレーパーク

●活動時間

10:00～16:00

（途中参加・途中帰宅OK）

●参加方法

団体HP内のフォームから申込み。

※事前説明会への参加が必要

認定NPO法人
冒険あそび場-せんだい・
みやぎネットワーク



HP▲

つながる つなげる サポセン

仙台市市民活動サポートセンターとは

様々な分野の市民活動、ボランティア活動の支援施設です。
「自分たちのまちをもっと良くしたい」。そんな市民の自発的な活動を応援します。お気軽にご相談ください。

今月の休館日 8月12日（水）、26日（水）

開館時間 月曜日～土曜日 9:00-22:00

日曜日・祝日 9:00-18:00

休館日 毎月第2・第4水曜日（祝日の場合は翌日木曜日）年末年始

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3

TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042

[ホームページ] <https://sapo-sen.jp>

[サポセンブログ@仙台] <https://blog.canpan.info/fukkou/>

「ばれっと」バックナンバーは
ホームページからダウンロードできます。



ほぼ毎日更新している「サポセンブログ@仙台」で、取材の様子やこぼれ話を配信しています。

編集・発行

仙台市市民活動サポートセンター

（指定管理者：特定非営利活動法人

せんだいみやぎNPOセンター）

発行日 2026年8月1日

デザイン PEACE Inc.

[X]

@SCSC4CA

[YouTube]

サポセンちゃんねる

